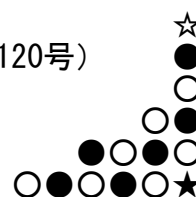


げんけん マンスリーレポート No. 2023-5 (第120号)

発信元：東京都市大学 原子力研究所
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日：2023/5/12



こんにちは。原子力研究所です。

今回は、4/15(土)、4/22(土)に行われました放射線業務従事者登録のための教育訓練について紹介します。研究等において放射線作業を行うためには、法令で定められているところにより年に一度教育を受ける必要があります。都市大原研では、例年4月の土曜日にこの教育を行っており、新規登録の方も5月から従事者登録し研究等が行えるように配慮しています。継続で登録する方は半日、新規の方は一日の講習を受けてもらう必要があります、やや大変な講習ですが、安全に適切に放射線業務を行うためには必要なことですので、しっかり学んでいただくようお願いしています。

ここ数年の当施設における従事者登録数は100名程度で推移しています。下記の利用実績において実数を紹介していますが、4月の実績は継続の方のみですので今年度の登録者数は5月以降の数値をご確認ください。

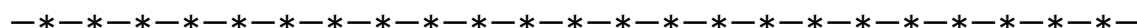
放射線管理や利用についてさらに詳しく勉強したい方は、国家資格である放射線取扱主任者を目指して勉強されるのがよいと思います。原子力安全工学科では、専門知識の理解度を確認する意味で受験を推奨しています。受験の詳細については、以下の原子力安全技術センターのページをご覧ください。

【原研のデータ集のページ】

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/history/data/>

【原子力安全技術センター】

<https://www.nustec.or.jp/index.html>



★トピックス

- ・ホームページをリニューアルしました。
<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

★利用実績(4月)

- ・放射線業務従事等登録数；業務従事者：41名、指定従事者：23名
- ・一時立入者数(のべ人数)：178名

★主なスケジュール

4月(実績)

- 1日(土) 原子力友の会 春の懇談会
- 3日(月) 所内・管理室会議
- 6日(木) 原子力規制庁 日常検査(2022年度第4四半期締めくくり会議含む)
- 11日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習
- 15日(土) 放射線業務従事者登録のための教育訓練
- 18日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習
- 19日(水) 所内・管理室会議、保安教育
- 22日(土) 放射線指定従事者登録のための教育訓練
- 25日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習

5月(予定)

- 9日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習

15日(月) 炉室クレーン年次点検
16日(火) 所内・管理室会議、品証教育
原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習
22日(月) 炉室クレーン性能検査(2年毎)
30日(火) 原子力安全工学科3年生対象 原子力実験実習
※月内に1度程度、原子力規制庁(NRA)の日常検査(フリーアクセス)の実施

◆書式類のページ

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/format/>

◆外部との共同研究/受託研究

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/history/external/>

◆原研のスタッフ紹介

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/guide/staff/>

◆マンスリーレポートのバックナンバー

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/report/>

【王禅寺発】

2013年6月に配信を開始した「げんけんマンスリーレポート」ですが、今回でちょうど10年(120号)になりました。都市大のキャンパスの一つでありながらおそらくほとんどの方は訪れたことはなく、何をしているどんな場所なのかをご存じないのではないかとということで、施設や人の紹介、イベントの紹介などを発信してきました。国内に数少ない大学の施設として原子炉を持っていることや、放射線施設としては現在も活用されていること、放射線を利用した実験・研究を大学外の施設で行う場合にも本属である都市大で教育を受ける必要がありそれらの教育を一手に担っていることをご紹介します、少しずつ認知していただけるようになったのではないかと思います。

2013年には「原研の今・未来見学会」という学内の方に向けた見学会を開催したことがありました。それも少しでも多くの方に原研を認知していただきたいとの思いからの企画でした。それから10年。原研のスタッフも入れ替わり、実施している実験や研究の内容も変わってきましたので、改めてこうした学内向け見学会・意見交換会の機会を企画できればと考えています。学生さんの参加も歓迎ですので、ぜひそうした機会に都市大原研という組織と場所をご理解いただければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

【マンスリーレポートのバックナンバー】

<https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/category/report/>

◇問合せ先

本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。

原子力研究所 羽倉 nhagura[a]tcu.ac.jp

~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~

東京都市大学 原子力研究所 <https://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地

TEL 044-966-6131

FAX 044-955-6071

★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~☆~★~